

平成28年3月31日

平成27年度の主な事業報告

社会福祉法人 いずみ会

社会福祉事業

1. 第一種社会福祉事業
 - (イ) 障害者支援施設「西山荘」の設置経営
2. 第二種社会福祉事業
 - (イ) 生活介護（西山荘）
 - (ロ) 短期入所（西山荘）
 - (ハ) 共同生活援助「ケアホームいずみ」
 - (ニ) 多機能型事業所（生活介護、就労継続支援B型）「千樹の里」
 - (ホ) 多機能型事業所（生活介護、就労継続支援B型）「オードリー」
 - (ヘ) 指定特定相談支援事業所「りあん相談支援センター」

公益事業

収益事業

平成27年度 法人本部事業報告

平成28年3月31日

第1部 総括

1. 事業展開
 - (1) 教育会館の取得
 - (2) グループホームグローブ開設準備

第2部 事業活動について

2. 4月22日 いずみ会合同研修会
第1回 全体職員研修
福祉施設で働くということ
3. 5月13日 監事監査
4. 5月20日 評議員会、理事会
議案1：平成26年度事業報告
議案2：平成26年度決算報告及び監事監査報告
議案3：法人の事務所所在地の変更について
議案4：定款の改正
5. 6月2日 いずみ会合同研修会
第2回 組織運営の基本とリーダーの役割を理解する
リーダーの役割を理解する
6. 7月27日 理事会（理事会のみ）
議案1：平成27年度第1回補正予算
7. 8月4日 いずみ会合同研修会
第3回 リーダーシップを発揮する
P D C Aサイクルの回し方。会議の進め方等
8. 8月31日 評議員会、理事会
議案1：平成27年度第2回補正予算

- 議案2：西山荘の埼玉県指導監査の報告
- 議案3：ケアホームいずみの埼玉県指導監査の報告
- 議案4：理事長専決事項の報告
- 議案5：法人事務所変更の報告
- 議案6：西山荘高圧受電設備改修工事及び入札方法について
- 議案7：役員（理事・監事）の選任 評議員会のみ議案
- 議案7：理事長選任 理事会のみ議案
- 議案8：理事長職務代理者の選任の選任 理事会のみ議案

9．11月4日 いずみ会合同研修会

- 第4回 ヒヤリハット辞令を通し、問題解決手法を習得
信頼関係構築の土台作り

10．12月1日 いずみ会合同研修会

- 第5回 人材を育成する
施設価値観を基準に、ほめる、しかるを使い分ける

11．12月16日 評議員会、理事会

- 議案1：平成27年度第3回補正予算
- 議案2：経理規程の改正
- 議案3：理事長専決事項の報告
- 議案4：埼玉県指導監査の報告
- 議案5：ケアホームいずみ運営規程の改正
- 議案6：「西山荘」スプリンクラー設備改修工事について

12．1月18日 理事会（理事会のみ）

- 議案1：西山荘スプリンクラー設備改修工事内容の変更について

13．3月16日 評議員会、理事会

- 議案1：平成27年度補正予算
- 議案2：平成28年度事業計画
- 議案3：平成28年度当初予算
- 議案4：法人組織規程の改正
- 議案5：就業規程の改正
- 議案6：給与・退職金規程の改正
- 議案7：負担金・積立金規程の改正
- 議案8：千樹の里運営規程の改正
- 議案9：管理者の選任
- 議案10：評議員の選任 理事会のみ議案
- 議案11：「西山荘」駐車場整備における土地取得について

14. 3月29日 第三者委員連絡会

15. 運営連絡会議（理事長、各施設） 毎月1回開催

第3部 施設整備等について

16. 教育会館の取得を行った。（建物取得支出(基本)、土地取得支出(基本)）

教育会館土地 約1766万円。建物約518万円。

17. グループホームグローブの土地取得、整地を行った。（土地取得支出）

グローブ土地 約1200万円。100万円ほど予算を超えています。測量等の費用を委託費等の勘定科目に入れていたのを土地取得支出に修正したため。

第4部 その他の活動について

18. 法人本部繰入金について（拠点区分間繰入金収入）

教育会館の取得、グループホームグローブの土地取得の為西山荘、千樹より例年より多くいただき、4110万円の収入がありました。

通常、西山荘730万円、千樹の里80万円です。

教育会館では、西山荘 + 1000万円負担。千樹の里 + 1300万円負担。

グループホームグローブでは、千樹の里は + 1000万円の負担。

19. 法人本部繰入金について（拠点区分間繰入金支出）

ケアホームいずみの運営資金支援の為200万を支出しています。

20. 相談支援事業負担（拠点区分間繰入金支出）

りあん相談支援センターに400万円を支出しました。

平成27年度西山荘事業報告

平成28年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場に立った公正で適切な支援を行うと共に、利用者の自立と社会経済活動への参加を促進します。

適度な運動を取り入れ、高齢化による体力等の低下を防止し、出来る限り居宅に近い環境の中で、潤いある生活と清潔で快適な居住環境を提供し、地域や家庭との結び付きを尊重した支援を行います。

第2部 事業活動について

2. 利用者数（障害福祉サービス等事業収入）

（1）定員、利用者数（平成28年3月31日 現在）

事業の種類	定員	現員	備考（加算等）
生活介護	60	55	人員配置加算（2：1）
短期入所	2	2	送迎加算
施設入所支援	57	53	重度障害者支援加算

3. 職員配置（人件費支出、障害福祉サービス等事業収入）

（1）配置数（平成28年3月31日 現在）

事業の種類	配置	現員
生活介護	2:1	常勤23名、非常勤21名
短期入所	2:1	生活介護に含む
施設入所支援		生活介護に含む
その他		常勤6名、非常勤6名

4. 事業内容（全体の支出、日用品費支出、消耗器具備品費支出）

（1）生活介護（教育指導費支出）

班活動を中心に、情緒障害やてんかん発作、自閉症、高齢の方等、個々の利用者のペースに合った下記の3つの活動を実施しました。

レクリエーション班

高齢の方が多く所属されていたため、介護予防体操、口腔嚥下体操、レクリエーション、足浴等の体力維持や機能訓練に力を入れるとともに、情緒の安定とストレス軽減を目標にして1年間活動を行いました。

また、牛乳パック椅子作り等の制作活動を行い、地域で販売することで意欲の向上を図りました。

リサイクル班

強度行動障害、発達障害の方が主として所属しており、空き缶、ペットボトル等のリサイクル作業を行いました。太田ステージを活用し、発達段階を分析することで、個々の発達に応じた作業工程を提供しました。また、プログラムを変わずに提供することで情緒の安定を図りました。

園芸班

比較的体力のある方が所属しており、野菜・花の栽培、敷地内の環境整備を主に行いました。野菜はケアホームいずみに設置しました無人販売所にて販売を行いました。

（2）短期入所（ショートステイ）

障がいのある方が居宅において、その介護者の疾病その他の理由により一時的な保護が必要な際に短期間の入所を提供しました。

（3）施設入所支援

利用者の身近面、健康面を把握し、必要に応じたサービス（ケア・薬処置・通院等）の提供を行いました。生活面では、季節感を感じて頂く為、行事や会食等を提供し、充実した生活が送れるよう努めました。衛生面では日々の棟内消毒、棟内清掃を行い清潔な環境を提供する事に努めました。

5. 食事（給食費支出、水道光熱費支出(事業)）

年1回嗜好調査を実施し、利用者の希望を献立に組み入れ、喜ばれる食事を提供しました。利用者の誕生日には、希望のメニューを提供しました。その他、バイキング、選択メニューを提供しました。

6. 保健・健康管理（保健衛生費支出）

バイタルチェック	毎日
健康相談、外耳道清掃、体重測定	毎月
胸部レントゲン	7月 2日
インフルエンザ予防接種	11月 5日
内科検診	4月16日 10月 8日

7. 行事・余暇活動・買い物外出（教養娯楽費支出、旅費交通費支出(事務)）

買い物外出、レクリエーション外出（動物園、野球観戦、長瀬ライン下り等）秋の旅行（草津方面）を行いました。また、花見外出、ゴールデンウィーク外出等を提供しました。

音楽クラブでは、講師を招き、毎週水曜日に行いました。また、運動クラブでは、ボランティアの方に来ていただき、日曜日に鳩山町内の歩行、11月のスリーデーマーチの参加を行いました。

平成27年度 行事

（金額単位：円）

月	行事	費用	月	行事	費用
4	花見外出	0	10	秋祭り	38,988
5	交流会	0	11	法人交流会	46,189
6	春のレク	51,622	12	クリスマス会	20,882
7	七夕祭り	12,843	1	新年会	9,075
8	夏祭り	12,501	2	節分	9,828
9	一泊旅行	528,525	3	ひな祭り	10,510
	お月見会	8,250			

8. 衛生・環境（水道光熱費支出(事業)、保健衛生費支出）

入浴は週3回実施しました（男性～月・水・金/女性～火・木・土）。また、希望者及び利用者の状況によって、シャワー浴や清拭を行いました。

シーツは週1回交換し、洗濯は業者に委託しました。

9. 安全指導

・【避難訓練】

毎月実施すると共に、その内2回（6月8日、12月24日）は消防署立会い
の下で避難訓練・職員の消火訓練・通報訓練を実施しました。

・【交通安全教育】

西入間警察署より交通安全ビデオを借用し、上映しました。

10. 地域とのかかわり

町社協のふれあい広場や亀井小学校の行事等、地域の行事に参加しました。また、ボランティアや慰問等を積極的に受け入れ、障がいや施設に対する理解を深めると共に、利用者には地域の一員であるとの認識を深めていただきました。

11. 面会・帰宅・保護者会

面会日は毎月第三日曜日に行いました。保護者会定期総会は4月、保護者会は8月に行ないました。6月と10月は、保護者会主催のレクリエーションを行いました。

第3部 施設整備等について

12. 施設整備について

(1) 公用車（エスクワア8人乗り）

収入：自己資金

支出：2,780,000円

(2) 公用車（スィフト5人乗り）

収入：自己資金

支出：1,050,000円

(3) 屋外通路屋根設置

収入：自己資金

支出：1,162,512円

(4) 駐車場整備

収入：自己資金

支出：1,904,429円

(5) 高圧受電設備工事

収入：自己資金

支出：1,926,234円

第4部 その他の活動について

13. 法人本部繰入金について（**拠点区分間繰入金支出**）

規程通り行った。

その他に教育会館取得資金1000万円を負担した。

14. 修繕積立金について（施設・整備等積立資産支出）

規程通り行った。

平成27年度ケアホームいずみ事業報告

平成28年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

ケアホームいずみでは、家庭的で温かみのあるホームの運営をしていきます。その中で利用者の能力に応じた支援を行い、自立した日常生活を送れるよう支援をしていきます。

第2部 事業活動について

2. 新規ホーム開設

ホーム名：新宿町ホーム

定員：5名

開所日：平成27年5月1日

所在地：東松山市新宿町19-7

3. 定員変更

ホーム名：エアージュ

定員：9名(7名から9名に変更)

変更日：平成28年1月1日

4. 利用者数（障害福祉サービス等事業収入）

（1）定員、現在の利用者数（平成28年3月31日 現在）

ホーム名	定員	現員	備考（加算等）
なか街	4	4	夜間世話人1名配置
リヴェール	7	7	夜間世話人1名配置
エアージュ	9	7	夜間世話人1名配置
新宿町ホーム	5	3	夜間世話人1名配置
合計	25名	21名	

(2) 利用者延べ人数(平成27年度)

	居住名	定員	平成27年									平成28年			年度 合計
			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
1	なか街	4	120	124	120	124	124	120	124	90	93	101	103	124	1,367
2	リヴェール	7	209	216	209	216	216	209	216	209	215	214	202	208	2,539
3	エアーヂュ	9	206	189	179	183	196	209	216	210	212	199	200	223	2,422
4	新宿町ホーム	5		46	71	85	94	90	93	91	106	93	87	103	959
	計	25	535	575	579	608	630	628	649	600	626	607	592	658	7,287

5. 職員配置の予定（人件費支出・障害福祉サービス等事業収入）

(1) 現在の配置数（平成28年3月31日 現在）

事業の種類	配置	現員
なか街	4 : 1	21名
リヴェール	4 : 1	
エアージュ	4 : 1	
新宿町ホーム	4 : 1	
合計		21名

6. 事業内容（全体）

(1) 共同生活援助について

食事作りや、掃除、洗濯、買い物など日常生活の能力が向上するような支援を心掛けてサービスを提供しました。また、地域の催し等に参加し、地域の方々と交流出来るような環境を提供しました。

(2) 日中活動について

平日は、在寮した利用者の生活支援、通院といった支援を提供しました。その他、家族や通所先との連絡調整、グループホーム連絡会の参加等といった関係機関との調整を図りました。

休日は買い物や外出等を取り入れ、充実した生活が送れるよう支援を提供しました。

7. 食事（給食費支出）

誕生日や週末など、利用者が希望する献立を取り入れ食事を提供しました。

8. 保健・健康管理（保健衛生費支出）

健康管理	検温・血圧測定は朝夜実施。体重測定は毎月実施。 医療機関通院の支援。
胸部レントゲン	年1回（7月実施）
インフルエンザ	年1回（11月実施）

9. 行事・余暇活動・買い物外出（教養娯楽費）

平成27年度 行事実施表

月	行 事	月	行 事
4	お花見	10	買い物外出など
5	里山まつりなど	11	買い物外出など
6	花まつり(都幾川)	12	イベント行事、買い物外出など
7	東松山夏まつり	1	初詣
8	買い物外出など	2	節分、カラオケなど
9	買い物、講演会など	3	ボーリング、昼食外出など

10. 衛生・環境(全体)

入浴は週3回実施しました。(火、木、土)夏場や、希望者に対しては曜日に関係なく提供しました。寝具等の洗濯は随時実施しました。

寮内は全面禁煙。

11. 安全指導(全体)

・【避難訓練】～年2回実施しました。避難訓練・職員の消火訓練を実施しました。

12. 地域とのかかわり(全体)

市社協の活動や、地域行事等には積極的に参加しました。また、利用者や職員には地域の一員である事を伝え協力を投げかけました。

その他、グループホーム連絡会や、市の会議等に参加し情報の交流を行いました。

13. 面会・帰宅・保護者会(全体)

利用者、家族の都合に合わせて実施しました。

第3部 施設整備等について

14. 施設整備について

(1) 設備工事 新宿町ホーム消防設備工事

工事内容	自動火災報知設備設置工事 誘導灯設置工事
ホーム名	新宿町ホーム
工事完了日	平成27年4月18日
工事費	1,211,760円(、合算)

第4部 その他の活動について

15. 法人本部繰入金について（拠点区分間繰入金支出）

行わなかった。

本部より運転資金で200万円の収入があった。（拠点区分間繰入金収入）

16. 修繕積立金について（施設・整備等積立資産支出）

行わなかった。

平成27年度千樹の里事業報告

平成28年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

利用者個々の能力や適性に応じた支援を心掛け、自立した日常活動を営むことの一助となるような支援をしてまいります。

第2部 事業活動について

2. 利用者数（障害福祉サービス等事業収入）

（1）定員、利用者数（平成28年3月31日 現在）

事業の種類	定員	現員	備考（加算等）
生活介護	15	9	平均区分5以上
就労継続支援B型	20	20	
合計	35	29	

3. 職員配置（人件費支出・障害福祉サービス等事業収入）

（1）配置数（平成28年3月31日 現在）

事業の種類	配置	現員
生活介護	3:1 *1	常勤2名、非常勤2名
就労継続支援B型	7.5:1+1*2	常勤2名、非常勤5名

*1平均区分が5以上のため、配置基準3:1。

*2目標工賃達成指導員配置加算ありのため7.5:1の配置に加え、常勤換算1以上の配置が必要。

4. 事業内容（全体）

（1）生活介護

利用者同士の連帯感、共助性を助長させられるような支援を心掛け、挨拶や規律性を通じて人間関係を維持、向上できるような支援を行いました。また、自閉症やてんかん等発作のある方については、家庭と連携し安定した生活がおくれるよう心掛け、支援を行いました。

毎月1回の医師来所による診察及び、毎週1回の看護師による健康チェックを行ない、健康面の把握に努めました。

日中活動は、本人の能力に応じたゴム製品のバリ取り作業を負担にならない範囲で行なうとともに、運動不足の解消や身体機能の維持向上のため、月2回町の体育館を借用し、軽い運動を行いました。また、月1回の余暇外出も行いました。

（2）就労継続支援B型

作業を通じて連帯感や協調性を養うとともに、楽しさを体感しその結果、収入を得る喜びを味わっていただき、充実した日々を送れる一助になるよう支援を行ってまいりました。

受託作業

利用者の工賃確保を見込めるのは受託作業に負うところが多く、その自覚をもって受注に応えてまいりました。

従来どおり贈答品の箱や化粧箱の組み立てをメインとして、2カ所の業者から受注をいただき取り組みました。

しかし受注量は流動的なため、水道管に防音材を巻く仕事を、新たな業者より請け負い、正確な製品の納入、納期厳守を徹底し受注確保に努め、安定した工賃確保につなげてまいりました。

引き続き業者との信頼確保に努め、継続的に量の受注確保ができるよう努力してまいります。

資源回収

各利用者のご家庭に協力いただき、引き続きアルミ缶のみ資源回収を行なってまいりました。

5. 食事

昼食を希望される利用者には、仕出し弁当を提供しました。

6. 保健・健康管理（保健衛生費支出）

バイタルチェック	毎日（生活介護のみ）
体重測定	毎月
看護師による健康チェック	毎週（生活介護のみ）
医師による診察	毎月（生活介護のみ）
胸部レントゲン	7月2日
インフルエンザ予防接種	11月26日

7. 行事・余暇活動・買い物外出（教養娯楽費）

利用者にとって作業が楽しみと思えるような支援を心掛け、毎日の日課が作業のみという単調なものにならないよう下記予定表どおりの行事を実施するとともに、オードリーと合同でグループ外出を企画し、年1回小グループでの外出を実施いたしました。利用者の特性に応じ計画し、外出する機会を通じて社会性の向上を図り、生活意欲が出るような各種行事を実施し好評でした。

平成27年度 行事

（金額単位：円）

月	行事	予算	月	行事	予算
4	お花見	1,823	10	秋の散策	3,970
5	レク外出	3,704	11	交流会	15,000
6	工場見学	93,383	12	忘年会	4,967
7	七夕祭り	6,600	1	新年会	2,548
8	おやつ外出	9,000	2	節分	855
9	一泊旅行	420,795	3	レク外出	6,688

8. 衛生・環境（全体）

利用者の状況によって、シャワー浴や着替えを適宜行いました。
棟内は全面禁煙としました。

9. 安全指導（全体）

・【避難訓練】～年2回避難訓練を実施すると共に、内1回は消防署立会いの下で避難訓練・職員の消火訓練・通報訓練を実施しました。

・【交通安全教育】～玉川駐在所へ交通安全教育についての依頼を行い、2月に実施しました。

10. 地域とのかかわり（全体）

地域の福祉まつりや特別支援学校の行事等、地域の行事に積極的に参加しました。
また、ボランティアや実習等を積極的に受け入れることを念頭に当該年度は、ときがわ町在住の大学生の介護等体験実習を受け入れ実施しました。引き続き施設に対する理解を深めていただくと共に、利用者には地域の一員であるとの認識を深めていきます。

災害発生時には、町当局や地域住民と協調して不時の災害に対処します。

第3部 施設整備等について

1.1 施設整備について

(1) 駐車場の土地取得及び整備

収入：自己資金

支出：7,758,774円

(2) 雨どい補修工事

収入：自己資金

支出：1,792,800円

第4部 その他の活動について

1.2 法人本部繰入金について

教育会館取得及び、ときがわ町グループホーム土地取得のため、法人本部繰入金について規定より2300万円多く行いました。

相談支援事業への負担金については、規定通り行いました。

1.3 修繕積立金について

規定通り行いました。

平成 27 年度りあん相談支援センター事業報告

平成 28 年 3 月 31 日

第 1 部 総括

1. 運営方針

障害者総合支援法の目的である、利用者個々の有する能力及び適性に応じた、自立した生活を営むことができるよう支援すると共に、地域交流、社会参加の促進を図る事ができるようにサービスの提供を行います。

イ、利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスを心掛けます。

ロ、自ら提供する相談支援の評価を行い、改善を心掛けます。

第 2 部 事業活動について

2. 事業所移転

移転日：平成 27 年 6 月 1 日

所在地：東松山市御茶山町 15 - 13

3. 利用者数（障害福祉サービス等事業収入）

（1）現在の利用者数（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日の積算）

事業の種類	職員	1 年の積算	備考
支援計画	専任 1、兼任 1 事務 1	34 件	
モニタリング		67 件	
相談受付け数		73 名	

4. 職員配置（人件費支出・障害福祉サービス等事業収入）

（1）現在の配置数（平成 28 年 3 月 1 日 現在）

種類	人数	備考
相談支援専任	1 名	
相談支援兼任	1 名	
事務	1 名	

5. 事業内容

(1) 指定特定相談支援事業

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスを利用する利用者もしくは保護者に対し、契約を結び、『サービス等利用計画』の作成、『モニタリング』を実施しました。計画書を作成する際は、利用者の課題、ニーズを把握する為にアセスメントを行いました。また、受給者証の期限、もしくは必要に応じ継続サービス利用支援(モニタリング)、サービス調整会議を実施しました。

また相談支援事業所がある東松山市でも、事業に係わる会議や研修会などに参加し、他事業所との交流や情報収集等に努めました。

営業日時

- (1)営業日 週5日(月・火・水・木・金)
- (2)営業時間 午前8時30分から午後5時30分
- (3)休日 土、日、祝祭日、年末年始

第3部 施設整備等について

本部で行っています。

第4部 その他の活動について

6. 法人本部繰入金について(拠点区分間繰入金収入)

本部より運転資金で400万円の収入があった。

平成27年度オーダー事業報告

平成28年3月31日

第1部 総括

1. 運営方針

利用者個々の能力や適性に応じた支援を心がけ、自立した日常生活を営むことの一助となるような支援を行ってまいりました。

第2部 事業活動について

2. 利用者数 (障害福祉サービス等事業収入)

(1) 定員、利用者数 (平成28年3月31日現在)

事業の種類	定員	現員	備考
生活介護	13	11	平均区分5未満
就労継続支援B型	28	11	
合計	41	22	

平成27年度 月別延べ利用者数

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
就労継続支援B型	92	83	89	111	95	137	177	143	143	147	175	191	1,583
生活介護	220	210	219	226	206	218	217	204	192	177	186	205	2,480
計	312	293	308	337	301	355	394	347	335	324	361	396	4,063

3. 職員配置（人件費支出、障害福祉サービス等事業収入）

（1）配置数（平成28年3月31日現在）

事業の種類	配置	現員
生活介護	5 : 1	常勤2名、非常勤1名
就労継続支援B型	7.5 : 1	常勤1名、非常勤4名

4. 事業内容（全体）

（1）生活介護

利用者同士の連帯感や共助性を助長させられるような支援を心がけ あいさつや規律性を通じて人間関係を維持、向上できるような支援を行いました。

また自閉症やてんかんのある方については家庭と連携し安定した生活が送れるよう心がけ支援を行いました。

常勤看護師による健康管理を行い健康面の把握に努めました。

日中活動は本人の能力に応じた作業を負担にならない範囲で行うと共に運動不足の解消や身体機能の維持向上のためチラシ配布や公園清掃などの外活動を取り入れました。

（2）就労継続支援B型

作業を通じて連帯感や協調性を養うと共に、楽しさを体感し その結果として収入を得る喜びを味わってもらい充実した日々を送れる一助になるように支援を行ないました。

受託作業

工賃確保を見込めるのは受託作業に負うところが多く その自覚を持って受注に応えてきました。

従来通り化粧箱の組み立てをメインとして取り組みました。しかし受注量は流動的なため正確な製品の納入 納期厳守を徹底し受注確保に努め安定した工賃確保に繋げてきました。

また箱の組み立てには慣れが必要であり参加が難しい方のためにプラスチックにゴムをはめる仕事や水道管に防音材を巻く仕事など不良品が出づらい内容のものを新たに受注し仕事がしたいと言う希望に添えるようにしました。

公園清掃

室内で座りながら行う受託作業ばかりでは体を動かす機会が少なく仕事として体を動かすことはできないかと検討し始めたのが市内の公園清掃の仕事です。市内土木業者よりの下請けでゴミ拾い等だけを受注し

通所者に無理のない範囲での仕事であったので全員が参加できる仕事になりました。

チラシ配布

公園清掃と同様に体を動かしつつ工賃がいただけるような内容のものを検討し始めました。

いずみ会のグループホームがある五領町周辺の各家庭のポストに「ばど」と言う冊子を入れる仕事であり

誰にでも参加できる内容で 且つ体を動かすことが出来ました。

5. 食事

昼食を希望される利用者には仕出し弁当を提供しました

6. 保健、健康管理

バイタルチェック	毎日
体重測定	毎月
看護師による健康チェック	毎日
胸部レントゲン	7月
インフルエンザ予防接種	11月

7. 行事、余暇活動（教養娯楽費）

利用者にとって通所が楽しみと思えるような支援を心がけ 毎日の日課が作業のみと言う単調なものにならないように下記の通り行事を実施いたしました。普段の作業からの気分転換を図ると共に通っていて楽しい、また通いたいと思ってもらえるような行事を実施しました。

月	行事	月	行事
4	お花見	10	航空記念公園
5	おしゃもじ山散策	11	むさしの村
6	鉄道博物館	12	音楽交流会
7	音楽交流会	1	喜多院初詣
8	こんにやくパーク	2	節分
9	一泊旅行	3	ガトーフェスタ原田

8. 衛生、環境

生活介護利用者には月、水、金の午後 入浴サービスを提供しました。

その他の方についても夏場のシャワー浴などを適宜行いました。

棟内は全面禁煙としました。

9. 安全指導（全体）

避難訓練 ～ 年2回実施すると共に 消防署立ち合いの下での避難訓練、消火訓練、通報訓練を実施しました。

10. 地域とのかかわり (全体)

特別支援学校の行事への参加や地域のボランティアの受け入れなどオープンな施設を心がけました。

また近隣へのあいさつなどを定期的に行い関係の構築に努めました。

今後とも施設に対する理解を深めていただくと共に 通所者には地域の一員であるとの認識を深めていきます。

第3部 施設整備等について

11. 施設整備について

(1) 特にありません。

第4部 その他の活動について

12. 法人本部繰入金について (拠点区分間繰入金支出)

行っていません。

オードリー土地代の借入金返済通帳が移動しました。2225万円。(拠点区分間繰入金支出)

本部より西山荘を経由して運転資金で17,190,563円の収入があった。(拠点区分間繰入金収入)

13. 修繕積立金について

行っていません。